



# Weekly Report



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

クラブ・スローガン ~ 慌てることなく発展していこう ~  
誰かのため、謙虚に活力のある奉仕活動を

会長 田中芳明 例会場：割烹「ふな又」 例会日：木曜日（月3回）  
幹事 小田光司 事務所：さいたま市岩槻区本町 3-8-2-203 TEL048-758-0680 FAX048-758-0681  
http://www.iwatsuki-rotaryclub.jp E-mail:info@iwatsuki-rotaryclub.jp

田中年度 第16回

通算第2761例会

令和4年1月20日

会長挨拶 第59代会長 田中芳明

幹事報告

幹事 小田光司

皆様こんばんは！

突然の話になりますが、今の日本は人口が約1億2000万人とされています。それが、現在の出生率のまま100年間過ぎますと約5000万人の人口になるそうです。



100年後だと感覚的にピンとこないのでも少し見る角度は変わりますが2050年（約30年後です）までに1億人の人口を維持するには今の出生率のままですと約1714万人の諸外国の方の受け入れが必要になるそうです。1年間にお亡くなりになる方、自国に帰られる方など色々な要素を加味しながら計算し年平均に直すと約34万人になるそうです。移民の方も年を取っていきますので、生産人口（15歳以上64歳以下）で考えていきますと2050年までに約3233万人の移民の受け入れ、年平均、約65万人受け入れる必要があるそうです。人口を維持するというのは本当に大変なことだと考えさせられます。

私は仕事をやる人間として人口が減るとするのはそれだけで同じことをし続けていると仕事が減ると考えています。

間違いなく国として今より貧しくなります。人口は国の根幹であり、非常に大切なことだと考えています。人口がなくなれば自然と日本国の消滅ということになります。間違いなく悲しい結果が待っています。

本日は会員増強・選考委員会によるクラブフォーラム、終了後に新会員である松永会員からの新会員卓話となっています。会員増強はどのロータリークラブにとっても永遠の課題だと思います。私自身、3回も会員増強系の委員会の委員長をさせていただきましたが、全然答えが出ていません。その中で一つだけわかったことは当たり前のことだと考えられますが、人がいなければロータリークラブは成り立たないということです。時間と共に退会されるメンバーの方もいらっしゃれば、人間ですからお亡くなりになられるメンバーの方もいらっしゃいます。増強し続けなければ、消滅することになります。国の考えと同じです。

どのようにすれば奉仕の理念を共に共有できる岩槻ロータリーのメンバーが増えていくかフォーラムをされる小林委員長と共に意見を出し合い考えていければいいと思います。

1.  2023～2024年度派遣ロータリー財団奨学生募集



2023～2024年度派遣ロータリー財団奨学生募集の案内が届いております。

- 2. ハイライトよねやま Vol. 262 が届いております。
- 3. 大宮西 RC、大宮北 RC、大宮東 RC、岩槻東 RC、大宮北東 RC から週報が届いております。以上3点よろしくお願ひいたします。

## 委員会報告

### IM実行委員 出山知宏

来月2月16日は第3・第4グループ合同インターシティミーティングを予定していましたが、新型コロナウイルスオミクロン株の感染状況を考慮し開催中止を決定いたしました。



## クラブフォーラム

会員増強・選考委員長 小林利郎



地区会員増強維持委員長として地区内のクラブにお邪魔してご意見を伺う中で、会員数が十数名のクラブでも出席率 100%を達成したり、国際奉仕事業にも本当に積極的に取り組んでおられるクラブや、「うちはこの人数の方がやりやすい」というクラブもありました。

会員数が増えるとクラブにとってどのようなメリット・デメリットがあるのか、みなさんにお聞きしたいと思います。

- ・人数が多ければ異業種の方、他の経営者の方からさまざまな有益な話が聞ける事。
- ・大きな事業ができる。
- ・クラブが大きくなり活性化してパワーが上がる。
- ・クラブの重みを感じる。会員数によってクラブの大きさを感じる。
- ・大人数の例会で発表する機会があり、良い意味で緊張感がある例会だと感じた。
- ・大きいクラブの方が新会員を集めやすい。
- ・会員数が多くても出席率が低ければ意味がない。
- ・人数が多いとグループが出来て個々に小さな集団になってしまう。
- ・自分一人くらい欠席してもいいという気持ちになる。
- ・少ない人数だとメンバー同士近所づきあいのような親しみやすさがある。
- ・40名くらいの会員数がいいのでは。
- ・人が多いと話がまとまらなかったり、まかせてしまうこともある。
- ・事業を成功させるためには、少ない人数でも会員1人1人が関わることになり、一体感が生まれる。
- ・人数が多いとよく分からない人もいるが、少ないと一丸となって1人ずつが活躍できる。

例会は本当に大事です。また同じくらい事業も大事です。事業を成し遂げた時の達成感を会員みんなで共有するという事はどんなに大切かと思えます。

ご意見にもありましたが、「ロータリーに入りたい」というより、「岩槻ロータリークラブに入りたい」と思われるような事業や楽しい活動をすることで後から会員拡大がついてくるのではないのでしょうか。

## 新会員卓話

松永 豪 会員(2021年10月7日入会)



本日お話をさせていただきます、昨年10月に入会させていただきました松永豪と申します。

昭和51年5月13日生まれ、生まれも育ちも岩槻です。現在も妻と猫三匹と共に岩槻に暮らしています。

中学校から高校までバスケットボール部に所属しておりました。決して胸を張れる学生生活は送ってきませんが、バスケだけは真剣に取り組んできたと思います。中学生の時は同学年の部員数名いたのですが、あまりの練習の過酷さに一人また一人と辞めていき最終的に私一人になってしまいました。おかげで良くも悪くも先輩方にかわいがっていただき、充実した部活動となり体力と忍耐力はここで養われたと思います。先輩方が引退後に同学年では私一人しか残っていなかったのが当然部長となり、後輩には恵まれたのですが、顧問の先生がバスケ未経験だったこともあり、チームを纏める部長の役割と指導方法や戦術を考える監督の役割をすることになり、試行錯誤しながら日々を送っていました。当時の後輩には無茶苦茶な事も言ってきたと思いますが、よく付いてきてくれたと感謝しています。

高校に入りさらに部活動に夢中になりました。強い学校ではありませんでしたが同学年の仲間も出来て、体格差や怪我、人間関係に悩みながら一生懸命、楽しく、ぶつかり合いながら過ごしました。

残念ながら最後までレギュラーを取ることができず、とても落胆したことを今でも覚えています。しかし、この時の仲間は今でも集まるほど仲が良く、妻ともこの頃出会いました。

仲間も妻も一生ものの財産が出来たと思っております。高校卒業後もこの時の仲間を中心にバスケチームを作り、体力の限界を感じた35歳までバスケを楽しんできました。

バスケ以外にも色々な事をしてきました。エレキギター、ウクレレ、ジャンベ、海釣り、ラジコン、ロードバイク、最近ではゴルフをしています。どれも身になっていないので恥ずかしいのですが、私の性格上「出来ない」「やらない」と言いたくないというのがあり「まずはチャレンジしてみよう」「楽しんでみよう」と思っています。

## 会員増強・選考委員会主管

当然、失敗や損をすること、嫌いになってしまったこと、無駄にしてしまったものもあります。特にジャンベというアフリカの打楽器は何人かに演奏を披露したのですが、全く理解してもらえず、今では荷物置きになってしまいました。

それも、やってみたから分かることと今では良い思い出として残っています。

仕事に対して基本的はこのスタンスは変わりません。

私が最初に就いた仕事は、再生骨材工場というコンクリート・アスファルト廃棄物の中間処分場です。幼少期に父親に工事現場に連れて行かれバックホウやブルドーザーなどに乗せてもらい楽しかった思い出があったので、その頃から働く車が好きでした。ですから再生骨材工場では大型の重機やダンプトラックが行き交う中ワクワクしておりました。埃まみれで休みが少なく忙しい職場でしたが、廃棄物の再生という環境面と現場から必要とされる仕事であることに、やりがいと誇りを持って仕事にあたりました。

ここでは工場長までやらせてもらい、親会社の総合建設業に出向することになります。

これまでの作業着姿からスーツ姿に変わり、社長室や総務部という部署で管理業務に就きました。

主な仕事内容としては、安全管理、ISO、社内イベント等の運営準備、協力業者会の事務局など多岐に渡りました。

特に安全管理とISOは他の社員に嫌がられていたと思います。

建設業は常に危険と隣り合わせの職場ですので、安全管理はとても重みがありました。

安全管理者講習を受けた際、ある建設会社の事故事例が挙げられました。大規模な建築工事での死亡事故で、建設会社の社長、安全管理者、現場監督が遺族に謝罪に行った時の遺族の言葉です。

「あなたたちにとって数百の命の一人かもしれませんが、私たちにとってはかけがえのない命なのです」と言い、泣き崩れたそうです。

この言葉に私の安全管理に対する認識が大きく変わりました。

当たり前のことですが、それぞれ家族や友達、恋人など無事に帰ってくるのを待っている人たちがいる。

こんな思いを現場で働く人の大切な人達にさせてはいけないと、「法律や規則を守るための安全管理」から「命を守るための安全管理」に変化していきました。

在籍中は沢山の人にお世話になり、助けられ、新しいチャレンジが多くありました。

その後、住宅会社に入り経営側の立場ながら住宅営業をしました。

個人のお客様とお話することはとても新鮮で、お客様のご希望を叶えるための資金計画から用地選定、プランニング、内外装のカラー選定までお客様に喜んでいただけるように私も楽しみながら行いました。ご要望を叶えられず成約にならないこともありましたが、お客様の一生で一番大きな買い物になるかもしれないという責任を感じながら、お引渡し時のお客様からの感謝の言葉にやりがいを感じていました。

また、施工中の建築現場に赴き、職人さん達にお話を聞きながら技術的な事や建築用語、施工上の注意点などを教えていただきました。

そこで私は、職人さん達の一手間のプライドに感銘を受けました。

現在の住宅工事は工業化や材料の変化によって、切ったり、削ったりすることが少なくなってきています。作る人の腕に差が出ないように作り方も決まっています。そのまま施工しても、仕事をお願いしている私達やお客様が満足できる住宅に仕上がると思います。

ですが、お話をさせていただいた職人さん達は10年後、20年後のお客様のより良い生活を考え、歪みや軋みが出にくいよう一手間を加えていたのです。

このことにより、私はお客様に対しこれまで以上に自信を持ってお勧めすることができました。今でもこのような心意気を持った職人さん達に支えられています。

現在は令和元年8月に独立し、(株)松永住建として今までの経験や人間関係を活かし、耐震構法を中心とした新築、増改築、リフォーム、土木工事を請け負っております。

お客様に喜んでいただけるのであれば建設業務以外に害獣駆除や草刈りなども請けました。

建設業という柱はありますが、何の技術も持っていない私は一人では何も出来ないと自覚しています。しかしながら、何も出来ない自分は何でも出来るし、何者でもない自分は何者にもなれると信じています。また、成し遂げられないことも、多くの方の力をお借りすれば成し遂げられると思っています。

まだまだ足元の覚束ない私、そして会社ですが、仕事にロータリー活動に楽しみながら励んでいきたいと思っております。

岩槻ロータリークラブの皆さんと親しくなり、永く良い関係が築けましたら幸いです。これからも多くの方に感謝されるよう頑張っていきたいと思っています。

今後ともよろしく願いいたします。

ご清聴ありがとうございました。



## 地下鉄7号線延伸線について

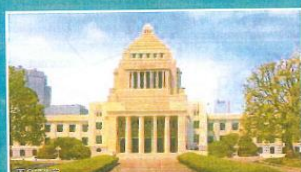
### 社会・国際奉仕委員会 中村 正

東京メトロ南北線と埼玉高速鉄道線を併せた都心直結路線である地下鉄7号線延伸計画と中間駅周辺のまちづくりについて現況報告いたします。

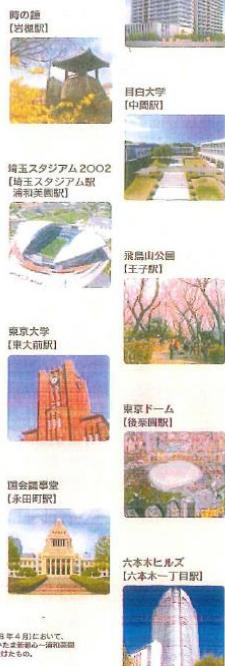


# 地下鉄7号線延伸プロジェクト

浦和美園 - 岩槻 - 蓮田



- 地下鉄7号線とは、東京メトロ南北線と埼玉高速鉄道線（愛称：埼玉スタジアム線）を併せた都心直結路線の総称です。
- 東急目黒線と相互乗り入れを実施しており、横浜方面へ直通可能です。
- 浦和美園駅から岩槻駅を經由して蓮田駅までの延伸を計画しています。



## 城北中学校野球部へ寄付金

区内の城北中学校野球部が埼玉県大会において優勝し、3月に開催される全国大会出場を決めました。そこで岩槻東RCとともにクラブからも寄付金10,000円を贈ることになりましたのでご報告申し上げます。城北中学校ナインの活躍が楽しみです。

岩槻ロータリークラブ様

令和4年1月吉日

### 全国大会出場 寄付金のお願い

さいたま市立城北中学校野球部父母会 会長 橋本 博

(後援)さいたま市立城北中学校 PTA 会長 後藤 飛鳥

初冬の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育活動に格別のご高配、ご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、城北中学校野球部は、第13回文部科学大臣杯 埼玉県大会において優勝し、令和4年3月に行われる全国大会出場を決めました。

特に今期は新型コロナウイルスの影響で限られた環境下での練習となりましたが、当大会では粘り強い試合を展開し、全国大会出場を果たすことができました。これもひとえに皆様方のご声援の賜物と深く感謝申し上げます。

今回の全国大会出場は、初めての出場となり、埼玉県の代表校として皆様のご期待に応える活躍ができるよう、より一層の努力を重ねて参りますので、引き続きご声援の程、何とぞよろしくお願い申し上げます。

つきましては、全国大会出場にあたり、全国大会参加経費、その他の諸活動資金として、皆様にご支援をお願い申し上げます。経済情勢も厳しく何かと出費がかさみ、誠に恐縮に存じますが、本校野球部活動のための寄付を賜りますよう、重ねてお願いいたします。なお、余剰金が発生した場合には今後の野球部の活動充実のために、有効に活用させていただきます。

- 1・寄付金 個人・学生 1口「1000円」以上
- 法人・団体・事業主 1口「5000円」以上

## スマイルBOXより

- 小田光司 よろしくお祈いします。
- 小林 篤 よろしくお祈いします。
- 小林利郎 松永会員、卓話楽しみにしています。
- 小林佑次 よろしくお祈いします。
- 田中芳明 小林委員長、松永会員、本日は宜しくお祈い致します。
- 田畑寛樹 松永会員、卓話楽しみにしております。皆様、本日も何卒宜しくお祈い申し上げます。
- 出山知宏 よろしくお祈いします。
- 中村 正 卓話よろしく！
- 藤澤洋介 宜しくお祈いします。
- 松永 豪 よろしくお祈いします。
- 三浦宣之 松永さん、本日は宜しくお祈いします。

### スマイル報告

本日のスマイル合計	15,000円
年間累計額	426,000円

### 出席報告

会員数	出席数	免除者	MU	出席率
28	12	1	0	46.42%

リモート出席でのスマイル送金 埼玉りそな銀行岩槻支店 (普)1445466 岩槻ロータリークラブ

発行：会報・広報委員会 副委員長 内藤 明 委員 中村 正 田畑寛樹 岡野育広